

# 目次

宮崎植物研究会 40 年記念記事	
宮崎植物研究会発足 40 年を迎えて	南谷 忠志 …………… 1
宮崎植物研究会発足のいきさつ	塩井 祐三 …………… 1
宮崎植物研究会 40 年に思う	赤木 康 …………… 2
宮崎植物研究会 40 年の歩み	宮崎植物研究会 …………… 3
最近新種発表された宮崎県の植物	南谷 忠志 …………… 5
厄介なマルバウツギとツクシウツギの分類	南谷 忠志 …………… 8
高千穂町二上山及び山麓地域の植物	
井上 伸之・南谷 忠志・赤木 康・斉藤 政美 …………… 13	
武田薬品工業京都薬用植物園に収蔵された宮崎県産植物標本	井上 伸之 …………… 23
宮崎県初記録のシダ植物 その発見の経緯と現状 (6)	赤木 康 …………… 29
宮崎県における最近の植物情報	斉藤 政美 …………… 30
ケニオイグサを串間市で記録	井上 伸之 …………… 34
ハクウンランの写真記録	井上 伸之 …………… 35
ツクシムレスズメを西都市で記録	井上 伸之 …………… 36
宮崎県で確認されたオタルスゲ	黒木 秀一 …………… 37
宮崎県初確認の帰化植物 (2)	
斉藤 政美・井上 伸之・南谷 忠志・赤木 康 …………… 39	
タカサゴユリか、シンテッポウユリか?	南谷 忠志 …………… 45
延岡市島野浦島のウバメガシ林	成迫 平五郎 …………… 47
日本一のナギの並木	南谷 忠志 …………… 49
宮崎県におけるシダ数グループの垂直・水平分布	赤木 康 …………… 52
宮崎県における 20 年間のレッドリスト変遷	赤木 康・南谷 忠志 …… 57
島々花紀行 (その 9)	押川 純二 …………… 65
会の活動記録	…………… 69
会員の活動記録	…………… 76
宮崎植物研究会会則	…………… 77
宮崎植物研究会投稿規定・執筆要領	…………… 78
宮崎植物研究会員名簿	…………… 80
編集後記	

## 表紙説明

- ヒュウガアジサイ (アジサイ科) *Hydrangea minamitanii* (H. Ohba) Yahara  
タイプ: 南谷忠志 (西都市). 裏は脈腋のみに毛があり, ピンクの花を 5-6 月に開花. 撮影: 南谷忠志.
- ヒュウガセンキュウ (セリ科) *Angelica minamitanii* T.Yamaz. タイプ: 南谷忠志 (小林市).  
シラネセンキュウに似て葉が垂れ下がり, 草丈が 1 m を超える. シカの食害で激減. 撮影: 南谷忠志.
- ヒュウガタイゲキ (トウダイグサ科) *Euphorbia watanabei* Makino subsp. *minamitanii* T.Kuros., Seriz. et H.Ohashi タイプ: 黒沢高秀 (新富町). 種の保存法の指定種. 撮影: 南谷忠志.
- オオヨドカワゴロモ (カワゴケソウ科) *Hydrobryum koribanum* Imamura ex S.Nakayama et Minamitani  
タイプ: 南谷忠志・中山至大 (野尻町). 流水中の岩場に生育. 撮影: 南谷忠志.
- ニッポウアザミ (キク科) *Cirsium nipponense* Kadota  
タイプ: 斉藤政美 (北浦町). 日豊海岸北部に分布. シカ食害で激減, 大分県は消滅か. 撮影: 斉藤政美.
- ヒュウガオウレン (キンポウゲ科) *Coptis minamitaniana* Kadota  
タイプ: 南谷忠志 (木城町). 2 月にいち早く開花. 環境変化・採取で激減. 撮影: 南谷忠志.
- ヒュウガナベワリ (ビャクブ科) *Croomia hyugaensis* Kadota et Mas.Saito  
タイプ: 斉藤政美 (田野町). 花卉の幅が広く, 基部が紫褐色を帯びる. 撮影: 斉藤政美.
- モロツカウミズサクラ (バラ科) *Padus nakatakei* Oba and Saito タイプ: 南谷忠志 (諸塚村).  
発見の発端は中武英則. 県北西部の溪流沿いに分布. 台風, 豪雨でタイプ木は被害. 撮影: 斉藤政美.
- イワトミツバツツジ (ツツジ科) *Rhododendron dilatatum* Miq. subsp. *satsumense* var. *nippoense* Minamitani  
タイプ: 南谷忠志 (北方町). 岩場に生育, 葉が厚く光沢があり, 1 蕾に 3 花をつける. 撮影: 南谷忠志.